



公約を守らない政治家は必ず落選する。これスウェーデンのはなしです。

和歌山市高齢者運動連絡会が第11回学習会…「スウェーデンの福祉施設見学の報告」



6/3(木)和歌山市高齢者運動連絡会が中央コミュニティセンターで第11回学習会を開催し、40人が参加しました。和歌山高齢者生活協同組合の神谷治良副理事長(医療生協の理事もしています)が3月に北欧2カ国を周遊した際、スウェーデンの高齢者集合生活施設とデイサービスを訪れ、北欧の進んだ福祉について話をしました。

高齢者集合住宅施設では、78人が生活し、自立した生活ができるように、24時間体制でスタッフの充実や寝たきりさせない取り組みなどが紹介されました。デイセンターの50代の女性所長は、誇りをもって仕事をしており、高齢になってもいっさい不安がなく、国の福祉政策の中で守られていることを実感したと話されました。また、福祉が発達した理由として、福祉国家をつくる政治家を国民が選び、税金は高いが、予算を福祉まわす政策を行なっている。公約を誠実に実践しない政治家は必ず落選するといわれるほど、国の予算の使い方が北欧のようなあたたかい福祉国家となるのか、日本のように冷たい政治になるのかの違いが、よく分かったと話しました。



まちから村からの連帯でひとりぼっちの高齢者をなくそう!!

和歌山県高齢者運動連絡会第8回総会開催される

6/9(水)県高齢者運動連絡会第8回総会がプラザホープで行なわれました。東牟婁や伊都・橋本など県下8地域連絡会と医療生協などの団体から45人が参加しました。第1部は、「高齢者運動の今日的課題」のテーマで、日本高齢者運動連絡会事務局長の山田栄作氏が講演しました。山田氏は、高齢者

の生活や健康など高齢期の問題を取り上げ、問題の軽減・解決をめざして、各世代と連帯して取り組む高齢者運動の重要性を述べました。医療の問題では、和歌山での高齢者の受診率を紹介し、体に異常があっても受診を控える、がまんしている実態があると話しました。9月13・14日の茨城県水戸で行なわれる日本高齢者大会には和歌山から多くの方が参加しようとよびかけました。第2部は、09年度の活動報告と10年度の方針などが提案され、拍手で確認されました。討論では、医療生協の田畑専務が、後期高齢者医療制度で、保険制度上での問題点や短期保険証等でマスメディアに和歌山の事例が取り上げられたことなどを紹介し、後期高齢者医療制度の即時廃止の運動を強めましようと言いました。



班づくり・班会開催月間

すべての班で6月・7月に班会を開きましよう!!

班会では

- ① 血圧・尿など健康チェックを必ず実施ましよう
- ② 健康づくり健診問診票を活用ましよう
- ③ 特定健診(和歌山市国保特定健診無料化を活用し班単位で受診ましよう)
- ④ 班で年間計画をつくらう

健康づくり健診問診票(40-65歳未満用)

和歌山中央医療生協 健康づくり委員会 主催 第6回

体力測定会のお誘い

大好評をいただいている「体力測定会」、第6回目を開催します。自分の体力を知ると共に、健康増進のためにさらに、どのような運動が必要かを調べます。みんなで楽しく参加し、健康な体力づくりをはじめましよう。ご家族やご近所の方も誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしております。

日時 7月14日(水)
集合 午後1時50分(時間厳守) 午後2時開始
場所 中央コミュニティセンター3階大ホール
持ち物 汗ふきタオル、水筒、筆記用具
申し込み 地区組織担当事務局(診療所窓口)
問い合わせ先 TEL: 471-7767 東地区 坂口
451-6177 河西診療所 峠



- * 体操しやすい服装、靴でお越し下さい
- * 保険に加入します。参加費 300円いただきます。
- * 小学校、中学生のみの参加はできません。
- * ご参加の方は、下記申し込み書にご記入のうえ、7月7日までに各地区の組織担当者に提出してください。当日の受付は行っていません。
- * 準備体操を行ってから測定になります。
- * 遅れての参加はできません。